

市民と行政が一体となった

防災拠点、藤岡市防災公園オープン

問い合わせ 地域安全課 (☎7444)



藤 岡市神田地内で整備を進めていた「藤岡市防災公園」が令和3年7月1日(木)にオープンします。

「藤岡市防災公園」は、災害発生時には住民の緊急避難の場や災害物資の物流の拠点、仮設住宅用地などとして活用でき、また、平常時には通常の公園と同様に、市民のレクリエーションや交流の場として利用できる公園です。



園内には、2つの遊具広場に複合遊具やターザンロープ、噴水などのほか、健康増進につながる健康遊具や災害に備えた備蓄倉庫などを設置しています。
地域の皆さんの新たな憩いの場、防災を学ぶ場として、ぜひ利用してください。



ふわふわドームの設置や芝生の養生のため、一部立ち入れないエリアがありますのでご了承ください。



1 入口広場
駐輪場や水飲み場のほか、災害時には防災テントとなる防災パーゴラや炊き出しが行えるかまどベンチがあります。防災機能を紹介する看板が設置してありますので、防災について学びましょう。

2 備蓄倉庫
備蓄倉庫には、食料や飲料水、毛布などのほか発電機や投光器、新型コロナウイルス感染症対策としてのマスクやパーティション、アルコール消毒液などの衛生資機材を備蓄しています。



3 遊具広場
主に高学年の子どもを対象とした複合遊具やターザンロープ、また、水遊びを楽しめる親水施設がある広場です。複合遊具やあずまやには防災テントとなる防災機能が備えられており、災害時には、救護所や避難スペースとして活用ができます。
10月には、全長約24mのふわふわドームが完成します。



4 幼児広場
主に幼児を対象としたブランコやすべり台、複合遊具などがある広場です。こちらの遊具の一部にも防災機能が備えられています。



5 芝生広場
約250戸の仮設住宅の設置が可能です。芝生広場を囲む園路の傍らには、腕立て棒や腹筋ベンチなどの健康遊具も設置してあります。

6 駐車場
84台が駐車可能です。災害時には車中泊による避難の場として活用できます。